

令和4年1月18日

神奈川県知事 黒岩 祐治 様

神奈川県ボランティア活動推進基金審査会  
会長 中島 智人

令和3年度ボランティア活動奨励賞における表彰の対象となる者の決定  
について（答申）

令和3年9月22日付け県サ第1223号をもって諮問のあった標記について、別紙のとおり答申します。

(別紙)

令和3年度ボランティア活動奨励賞における表彰の対象となる者の決定について

**1 選考結果**

別表のとおり

**2 選考日**

令和3年12月15日(水)

**3 備考**

副賞賞金は、1団体あたり30万円とする。

令和3年度ボランティア活動奨励賞受賞団体一覧

1	団体名	特定非営利活動法人ごま災害ボランティアネットワーク		
	代表者	濱田 政宏		
	所在地	座間市	活動開始時期	2008年7月
	活動分野	災害救援		
	活動の概要	災害ボランティアによる防災・減災の啓発活動及び被災地支援活動事業の実施		
選考理由	<p>防災や安全をテーマに、地域で活動されていたメンバーが2008年に団体を設立し、以来、行政や地域の様々な団体と連携を深めながら、防災に係る様々なイベントや研修会等の開催を続けられ、防災・減災の啓発活動に精力的に取り組まれてきたこと、そして、その活動が地域に根差したものになっている点を高く評価しました。</p> <p>特に、座間市いっせい防災行動訓練（シェイクアウト訓練）は、行政への提案からスタートし、行政と共に取り組み、近年は高い参加登録率を維持していることや、まちかど防災塾などの新しい形態の取組で、マンネリ化を防ぐ工夫をしながら、地道な啓発活動を継続していくことは、災害発生時において、自分の命を守る行動や自助・隣助・共助といった意識向上に必ずやつながるものだと思います。</p> <p>そして、2021年9月にNPO法人としての認証を受けられたことは、今後の活動を永続的なものとしていくための第一歩だと思います。法人化と本賞を契機に、会員や支援者、他団体との連携を拡大しつつ事業基盤を強化していただき、活動の一層のレベルアップ、次世代へ活動の継承が進んでいくことを期待しています。</p>			
2	団体名	朝比奈小学校市民図書室		
	代表者	石川 裕子		
	所在地	横浜市金沢区	活動開始時期	1983年4月
	活動分野	子どもの健全育成		
	活動の概要	学校の空き教室を拠点とした本の貸出しやダンボール劇団、地域向けの講演会等の実施など、幅広い活動を通じた子どもたちの居場所の提供		
選考理由	<p>学校の空き教室を39年という長い間市民図書室として活用し、図書の貸出し等にとどまらず、本の読み聞かせや段ボール劇団、地域向けの講演会の実施など幅広い活動を通じて子どもたちの居場所を提供するとともに、地域との連携を図る多世代交流の場にもなっているという取組はユニークであり、学校の空き教室を拠点にした活動として、先駆性、モデル性のある活動と評価しました。</p> <p>さらに、地域で子どもたちを見守るキッズパトロール活動を展開するなど、単に、図書の貸出しや生涯学習活動だけでなく、子どもたちの支援や防犯活動など、市民図書室が地域に果たす役割・功績は大きいと言えるでしょう。</p> <p>これまで40年近く活動を継続してこられ、現在でも43名もの会員がいるという理由の一つには、活動している方々の生きがいにもつながっているのではないかと思います。まさに継続は力なりです。</p> <p>これからも子どもたちの成長のために、例えば活動費に関して助成金の申請なども視野に入れたり、また、支援を受けた子供たちが支援を提供する側になる工夫をしたりするなどして、地域の皆様の智恵と力を結集して活動を続けていっていただくことを期待します。</p>			

3	団体名	玉縄城址まちづくり会議		
	代表者	荒井 章		
	所在地	鎌倉市	活動開始時期	2006年11月
	活動分野	まちづくりの推進		
	活動の概要	玉縄城の遺構群と文化財をボランティアで“守り、学び、次世代に伝える”活動の実施		
選考理由	<p>団体の設立から15年、会員自身が出来たことをこつこつ積み上げて活動を続けてこられました。人の手が入っていなかった場所を整備したり、2020年には「玉縄歴史館」を立ち上げたりと、地域の人々が知恵や力を出し合うことが活性化やまちの資産の保全につながるということを体現していると感じました。また、様々な専門知識を持つメンバーがボランティアとして多く関わっていることも、充実した活動につながっていると考えます。歴史を軸にした活動に加え、小・中学生らを対象にした学習支援や地域でのボランティア活動なども目を引きました。子どもたちも、身近な歴史資産や自然を通じ、地域への愛着を深めることでしょう。それが、将来的な活動の広がりにもつながると思います。</p> <p>今後の活動方針の一つに挙げている「官・学・民・産の『協働事業』『共創事業』に取り組むこと」などの目標も、どんな成果が出るか楽しみです。貴団体の活動力と人材を生かし、歴史資産の保全はもちろん、さらなる観光の振興なども含めたまちづくりが進むことを期待します。</p>			
4	団体名	特定非営利活動法人パノラマ		
	代表者	石井 正宏		
	所在地	横浜市青葉区	活動開始時期	2011年6月
	活動分野	その他		
	活動の概要	高校内居場所カフェの運営や有給職業体験の運営による、若者たちが生き生きと暮らせる社会を作るための活動の実施		
選考理由	<p>問題を抱えながらも相談できる大人のいない高校生が気軽に交流・相談出来る場「高校内居場所カフェ」を、図書館を活用して2014年に開設したことは先駆的と考えられます。その後も対象者を高校中退者や卒業生、支援からこぼれ落ちがちな義務教育期間終了時から20代後半までの年代、40歳以上の引きこもり者へと拡大し、切れ目のない支援の実現に向けて、不断の努力により事業の充実・拡大を図ってきていることを高く評価いたしました。</p> <p>また、事業体制づくりにおいても、地域内の活動団体や住民の他、地元中小企業や商店ともネットワークを構築するとともに、一般市民向けのボランティア養成講座によって人材を育成していることも、他団体のモデルとなるものです。そして「支援をしない支援」を目指しているコミュニティ居酒屋や、「支援される側から支援する側」にもなる就労体験の場なども、注目に値する取組と言えます。事業の性質上、収入に占める助成金・補助金の割合が高くなるのはやむを得ないことと理解いたしますが、事業の安定継続のため、今後も多くの共感者・理解者の強力なサポートを得ながら、全ての子どもや若者たちが笑顔で生き生きと暮らせる社会の実現に向け前進していくことを期待しています。</p>			
5	団体名	里山をよみがえらせる会		
	代表者	荒井 啓三		
	所在地	平塚市	活動開始時期	2000年10月
	活動分野	環境の保全		

活動の概要	<p>荒廃した山林や休耕地の整備によって里山をよみがえらせ、市民や学生とともにイネ作りの実施や子ども達へ自然とのふれあいの場を提供</p>
選考理由	<p>平成12年から20年間に渡り、手入れがされなくなった山林や休耕地等の整備や里山での子供たちの遊び場を整備する等の活動を続けていること、また、里山の保全活動を行っている他の団体や大学生、市民大学交流を通じたコメ作りやそばの栽培とそば打ち体験等の幅広い活動に取り組んでいる点を評価させていただきました。</p> <p>活動内容からは、里山の保全活動を通じた将来を担う子供たちに自然との触れ合い体験の場の提供、田植えから始まる日本の稲作文化、食文化の継承等に取り組まれていることがよく分かりました。</p> <p>今後も、活動を支える人材育成、特に若い世代だけでなく壮年層の社会参加や活動の場の提供等を続けていただき、様々な人が参加する里山の保全活動を通して、自然と共に生きる社会の実現に向けた取組を期待しています。</p> <p>併せて、様々な団体が抱える組織内部の世代交代の課題にも、積極的に取り組んでいただき、未来につながる息長い活動となることを期待しています。</p>